



Y.Machida

THE TULIP SHO

第31回 チューリップ賞 (GII)

1着 賞 52,000,000円 2着 21,000,000円 3着 13,000,000円 4着 7,800,000円 5着 5,200,000円
 付加賞 1,134,000円 324,000円 162,000円



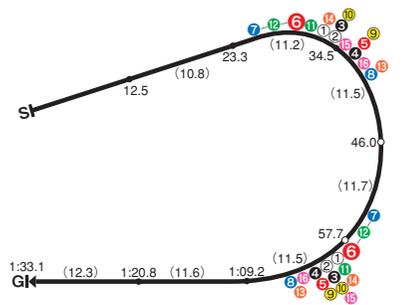
レース映像は
こちらでご覧
いただけます。

牝、3歳
負担重量 馬齢重量

2024.3.2 阪神 曇・稍重 芝1600m (国産) (指定)

順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (着差)	コーナー 通過順位	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑥	スウィープフィート	牝3	55	武 豊	1:33.1	14-14	34.3	466(+4)	9.7⑤	庄野靖志(栗東)	109
2	⑧	セキトバイースト	牝3	55	藤岡佑介	1 ½	1-1	35.6	442(-10)	36.3⑧	四位洋文(栗東)	106
3	⑪	ハワイアンティアレ	牝3	55	西村淳也	½	13-11	34.7	420(-2)	154.3⑨	松永幹夫(栗東)	105
4	⑫	タガノエルピーダ	牝3	55	団野大成	1 ½	3-3	35.6	440(+2)	3.0⑦	斎藤崇史(栗東)	102
5	③	エポックヴィーナス	牝3	55	和田竜二	ハナ	8-7	35.1	436(-2)	123.8⑩	新谷功一(栗東)	
6	⑤	ミラビリスマジック	牝3	55	田辺裕信	クビ	4-4	35.4	442(-10)	6.2③	国枝 栄(美浦)	
7	⑭	ラヴァンダ	牝3	55	松若風馬	½	11-11	35.2	476(-4)	65.9⑫	中村直也(栗浦)	
8	⑩	ガルサブランカ	牝3	55	C.ルメル	クビ	8-7	35.3	444(-10)	7.4④	木村哲也(美浦)	
9	⑨	エラト	牝3	55	B.ルカレフ	クビ	2-2	36.1	482(+2)	30.7⑥	上村洋行(栗東)	
10	⑬	スティールブルー	牝3	55	川田将雅	クビ	4-4	35.6	430(±0)	4.1②	宗像義忠(美浦)	
11	②	ランザロープス	牝3	55	横山典弘	クビ	8-7	35.6	450(+6)	12.5⑥	武幸四郎(栗東)	
12	①	ブルーアイトガール	牝3	55	松山弘平	ハナ	11-11	35.3	426(-4)	91.8⑪	吉岡辰弥(栗東)	
13	④	ワイドラトゥール	牝3	55	北村友一	アタマ	4-4	35.8	428(-2)	13.0⑦	藤原英昭(栗東)	
14	⑭	ショウナンマヌエラ	牝3	55	石橋 脩	¾	15-15	34.9	468(-6)	58.3⑬	高野友和(栗東)	
15	⑮	イツモニコニコ	牝3	55	田中 健	1 ½	7-7	36.0	484(-4)	350.3⑭	浜田多英雄(栗東)	
16	⑦	フルレゾン	牝3	55	鮫島克駿	4	16-16	35.2	430(-12)	107.8⑯	池添 学(栗東)	

単勝⑥970円(5%) 複勝⑥350円(5%) ⑧940円(9%) ⑪3,070円(15%) 枠連③-④4,030円(16%)
 馬連⑥-⑧17,730円(36%) ワイド⑥-⑧4,320円(35%) ⑥-⑩13,590円(76%) ⑥-⑩25,760円(91%)
 馬単⑥-⑧29,060円(69%) 3連複⑥-⑧-⑩381,980円(338%) 3連単⑥-⑧-⑩1,693,290円(1,716%)



通過タイム: 600m 800m 1000m 上り: 800m 600m
 34.5 - 46.0 - 57.7 47.1 - 35.4

アラカルト

- ・武豊騎手はモズメイメイで制した23年に続くチューリップ賞5勝目。JRA重賞は本年2勝目、通算359勝目
- ・庄野靖志調教師はチューリップ賞初勝利。JRA重賞は本年初勝利、通算15勝目
- ・スワーヴリチャード産駒はJRA重賞通算3勝目
- ・複勝3,070円、ワイド25,760円、3連複381,980円、3連単1,693,290円は各方式における本競走の最高払戻金額
- ・スウィープフィート、セキトバイースト、ハワイアンティアレは桜花賞(GI)に優先出走できる

スウィープフィート Sweep Feet

牝 栗毛 2021.4.5生
北海道新ひだか町 聖心台牧場生産
馬主・㈱YGGホースクラブ 栗東・庄野靖志厩舎
馬名意味・sweep off feet(心奪われる)より。母系より連想

セヴァインUSA系 F5-J

スワーヴリチャード 栗毛 2014	ハーツクライ 鹿毛 2001	サンデーサイレンスUSA アイリッシュダンス
	ピラミマUSA 黒鹿毛 2005	Unbridled's Song Career Collection
ビジュートウショウ 栗毛 2011	ディープスカイ 栗毛 2005	アグネスタキオン アビGB
	スィーブトウショウ 鹿毛 2001	エンドスウィープUSA タバサトウショウ

5代までのインブリード：サンデーサイレンスUSA S3×M4 Lyphard S5×M5

INTERVIEW

渡邊尚典代表(聖心台牧場)

他の馬とは違う強さを持っていました

監視カメラの死角になっていたのか、この馬が生まれたことに気づけなかったんです。母が出産した形跡はあるのに仔馬がない！慌てて探し回ったところ、馬房から3、4分の道路で鳴きもせず雪の中でじっと立っていました。生まれた時から他の馬とは違う強さを持ったこの馬が、25年ぶりの重賞を贈ってくれました。希望を持って桜花賞の応援に行く予定です。

Y.Maeda



格に躍り出た。

披露。本番と同じ舞台で爆発的な未脚と本格化を印象付け、新興勢力の筆頭

のは紅梅Sの勝ち馬ワイドラトゥール。しかし同2着のセキトバイーストが内回りコースとの分岐点あたりでこれをかわし、レースの主導権を握る。大外枠から徐々に位置を上げてきたタガノエルピーダは3番手に収まり、ミラビリスマジック、ステイールブルーがその直後を追走。対してスウィープフィートの武豊騎手は後方3番手で脚を溜め、直線勝負に構えた。

前日の雨の影響が残る少し湿った馬場相重に速いラップを刻んで逃げたセキトバイーストは、直線に向くともうひと踏ん張り。追走に脚を使わされた格好で伸びを欠いた好位勢を突き放し、押し切りを狙う。しかし大外へ持ち出され、加速にかかったスウィープフィートが目を見張る勢いで急襲。坂の上りで逃げ馬を捉え、一気に先頭へ突き抜けた。

スワーヴリチャード産駒の本馬は昨年の暮れ、1勝馬ながら「9分の4」の抽選を突破して阪神ジュベナイルフイリーズに出走。このときは壁に跳ね返されて7着に敗れたが、3歳初戦のエルフィンSでクビ差の2着に巻き返し、オープン級の下地を示していた。歴代最多の桜花賞5勝を記録している武騎手と初めてコンビを組んだこの日は、さらに一段上のパフォーマンスを披露。本番と同じ舞台で爆発的な未脚と本格化を印象付け、新興勢力の筆頭

父スワーヴリチャード

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央、首19戦6勝(ジャパンC^{G1}、大坂杯^{G1}、金鯱賞^{GII}、アルゼンチン共和国杯^{GII}、共同通信杯^{GIII}、日本ダービー^{G1} 2着、東京スポーツ杯2歳S^{GIII} 2着、ジャパンC^{G1} 3着、ドバイシーマクラシック・首^{G1} 3着、宝塚記念^{G1} 3着、安田記念^{G1} 3着)、20年から供用〔代表産駒〕レガレイラ(ホープフルS^{G1})、コラソビート(京王杯2歳S^{GII}、フイリーズレビュー^{GII} 2着、阪神ジュベナイルフイリーズ^{G1} 3着)、スウィープフィート(本馬)、アーバンシック(京成杯^{GIII} 2着)、パワーホール(札幌2歳S^{GIII} 2着)、ナムラフッカー(デリー杯2歳S^{GII} 3着)、ヴェロキラブトル(野路菊S^{GII})

母ビジュートウショウ

北海道新ひだか町 トウショウ産業株式会社トウショウ牧場生産 中央10戦0勝、地方1戦1勝

ライオ(17 牝父トーセンホマレボシ)不出走
ビジュープリランテ(18 騾父ディープリランテ)中央15戦1勝 ⑩
マキバジョオー(19 牝父シルバーステート)中央2戦0勝、地方9戦1勝
シルバージュエリー(20 牝父シルバーステート)中央4戦1勝 ⑩
スウィープフィート 本馬(21 牝父スワーヴリチャード)中央6戦2勝(チュ
ーリップ賞^{GII}、エルフィンS・L 2着) 獲得総賞金72,864,000円
スウィープレジーナ(22 牝父アニマルキングダムUSA)
(23 牝父アニマルキングダムUSA)

祖母スィーブトウショウ

北海道静内町 トウショウ産業株式会社トウショウ牧場生産 中央8勝(宝塚記念^{G1}、秋華賞^{G1}、エリザベス女王杯^{G1}、京都大賞典^{GII}、チューリップ賞^{GIII}、ファンタジーS^{GIII}、安田記念^{G1} 2着、オークス^{G1} 2着、エリザベス女王杯^{G1} 2着、エリザベス女王杯^{G1} 3着)、最優秀4歳以上牝馬、20年死亡

ビジュートウショウ(11 前出)
スィーズドリームス(14 牝父ディーインパクト)中央4勝(ストークS、岡崎特別、タイラントC)、種牡馬
スィーブセリタス(16 牝父ハーツクライ)中央4勝(晩春S、月岡温泉特別)
クリーンスィーブ(18 牝父ドウラメンテ)中央3勝
スィーブアワーズ(20 牝父ディーインパクト)中央2勝 ⑩

曾祖母タバサトウショウ

北海道静内町 トウショウ牧場生産 中央1勝、22年死亡。トウショウフリーク(ダイオライト記念^{JII} 2着)の母、**アドマイヤハタル** ⑩(若葉S・L、中山記念^{G1} 3着)、**トウショウカズン**(根岸S^{GIII} 2着、黒船賞^{JII} 2着)の祖母

豪快な追い込みで新興勢力の筆頭格に

桜花賞へ直行するアスコリピチエーノ、ステレンボツシュをはじめ、阪神ジュベナイルフイリーズの上位馬が不在の顔ぶれで争われたチューリップ賞は、朝日杯フューチュリティSで牡馬勢に伍して3着と気を吐いたタガノエルピーダが1番人気の支持を集めた。重賞で上位入着を重ねてきたステイールブルー、デビュー2連勝中のミラビリスマジックがこれに続いたものの、勝利の女神が微笑んだのは出走馬中唯一、2歳女王決定戦に参戦した経歴を持つ1勝馬。5番人気のスウィープフィートが豪快な追い込みを決め、新たな女王候補に名乗りをあげた。

好スタートを切つてまず飛び出した